

ワークウェアデザインの研究・教育— 株式会社ミルボンとの産学連携プロジェクト—

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 京都市立芸術大学美術学部 公開日: 2019-03-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 滝口, 洋子 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15014/0000000241

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License.



ワークウェアデザインの研究・教育

— 株式会社ミルボンとの産学連携プロジェクト —

Research and Education on Workwear Design

An Industry-University Collaboration Project with Milbon Co., Ltd.

Yoko Takiguchi 滝口 洋子

美容室向けヘア化粧品で日本最大手の株式会社ミルボンでは、社内公募企画（Find Your Beauty Project）において工場のワークウェアを刷新することが決定した。（株）ミルボンからの依頼を受けたビジュアルデザイン研究室は、修士1回生7名とともに、産学連携プロジェクトとして取り組むことになった。

ワークウェアは、企業のメッセージ（美しさ、安心安全、高機能）を社会に伝えるためのコミュニケーションツールであり、着る人の連帯感や高揚感、目的意識を高める効用があるという認識でデザインの研究を進めた。

■工場見学、デザイン条件の説明（2018年2月14日・以下日付2018年）

場所：（株）ミルボンゆめが丘工場

修士学生と素材生産担当の株式会社糸偏代表宮浦氏たちとともに工場の全行程を視察。

生産以外にもID開発や官能評価（美容施術を行なう）などさまざまな部署で着用されることを確認した。

『キレイな髪を感じられる ミルボンらしいワークウェア』をコンセプトに、着る喜びや社員としての誇りを感じられるものを希望と説明を受ける。

■テーマの方向性のプレゼンテーション（4月25日）

場所：京都市立芸術大学

学生はグループに別れ3つのテーマを提案した。

A案『上質感、洗練』 美容のプロフェッショナル、ハイブランドのイメージで格調を表現

B案『チーム&エキスパート』

活動的・スポーティ・機能性・プロ集団・連帯感

C案『地域性』 クリーンでピュアな空気感をモードに展開、忍者＝技能集団、日本発

それぞれの案にコンセプト、キーワード、メインビジュアル、デザインイメージ、カラー・シルエット・素材、ラフイラストまでの提案を行う。

その後工場のプロジェクトメンバーとのミーティングで、方向性はA案に決定。

■デザインプレゼンテーション（5月18日）

場所：株式会社ミルボン中央研究所

A案の『上質感、洗練』をテーマに、20点のデザインを提案。デザインがわかりやすいようにモノトーンで仕上げ、カラー・素材は別に提案する。

- ・ベーシック 5点 テーラードやシャツカラー
- ・ソフト 3点 やわらかい印象
- ・ラウンド 3点 衿なしやスタンドカラー
- ・アシンメトリ 4点 打ち合わせに変化
- ・ライダーズ 2点 ハードな機能性を上質に
- ・サロン 3点 エステやサロンのイメージ

2点のデザインが選ばれ、工場メンバーからの意見を取り入れて修正を行ない、素材やカラー調整の後ファーストサンプル（メンズ、レディース計4点）を作成。



デザインプレゼンテーション後に素材を検討



ゆめが丘工場での投票風景



帽子とウエア



記者発表会 学生とモデルの工場スタッフ

■ファーストサンプルチェック（6月22日）

場所：(株) ミルボン東京本社

■デザインアンケート（6月27～29日）

対象：ゆめが丘工場全社員

学生7名は、プロジェクトメンバーとともにファーストサンプルのチェックに参加。この段階では素材はオリジナルカラーには染められておらず既存色を使用しているが、はじめてデザイン案が現実の形になり学生には感動があったようだ。セカンドサンプルに向けてさらに細部までデザインとカラーの調整。

後日、ゆめが丘工場全員でA案（ベーシック）、B案（ライダーズ）の投票と意見徴集をした結果A案に決定。

セカンドサンプルは男女各4サイズ、計8サイズで展開する。LGBTの人や現行の4サイズに合わない人のためにメンズレディースの打ち合わせは同一方向とした。

A案のデザインの特徴は黒とネイビーを基調色にして、毛染め剤等の汚れも目立たないこと。前見返しや袖口裏にミルボンカラーの紫を、胸やパンツのポケットにミルボンカラーのシルバーを配している。素材は2wayのストレッチを使用し、細身のシルエットながらどんな体勢でもストレスがかからないように配慮。またバックスタイルは上半身の動きやすさとともにクリーンルームスーツと違和感のない切り替えとした。

工場では、セカンドサンプルを一人一人試着して希望サイズを確認。中国工場にて本生産が開始され、11月下旬に納品を完了。それぞれの寸法に裾上げの後、一斉に衣替えが行なわれた。今回のデザインが好評のため引き続き夏用ワークウエアの企画も進行中である。

■ワークウエアプロジェクト記者発表会（11月12日）

場所：(株) ミルボン東京本社

産学連携でのワークウエアデザインは業界でも初めての試みであり、反響は大きく記者発表には多くのメディアが集まった。学生たちも質疑応答や個別インタビューにおいて、プロジェクトの経緯やデザインの説明を真剣に行なった。

掲載新聞5誌（京都新聞・繊維ニュース・Fuji Sankei Business i. 他）WEB69件（工場タイムズ <https://04510.jp/times/articles/-/9783> WWD JAPAN <https://www.wwdjapan.com/738664> 他）

今回の産学連携プロジェクトは、学生たちが『使用者参加型のデザイン』および『問題解決型のデザイン』のプロセスを実践できたことが大きな成果であると感じる。このプロジェクトで得た経験は、学生たちが将来どのようなジャンルのデザインに携わるおりにも活かされるものだからである。産学連携プロジェクトは、デザインの先端的研究としての意義があるが、教育としてもこの点で有意義であるという認識を改めて持つに至った。

